

必須記載事項		
基礎情報	登録情報記載月	2024年1月
	登録番号	6-3
	地域	岡山県
	施設名	岡山臨床倫理研究会
	活動の概要	<p>2015年に主として認知症の臨床倫理を中心とした研究会を発足し、発足5年を契機として2020年4月から認知症以外のテーマに対応すべく認知症倫理研究会を発展的に解消し、新たに岡山臨床倫理研究会を設立した。世話人に岡山県内の臨床倫理認定士18名を招聘し、計26名で研究会の運営を行っている。開催頻度は1年間に3回、週末を利用して対面方式(コロナ禍においてはZOOMを利用)で10時~16時で行っている。「岡山臨床倫理研究会」に改組してから現在まで通算11回の研修会を行い、22例の事例検討を行った。研修会には稲葉一人先生を教育講演の講師に招聘し、事例検討においても指導を仰いでいる。岡山県における臨床倫理の普及・教育・人材育成及び地域の臨床倫理コンサルテーションチームとして機能することを目標に活動を行っている。午前は教育講演と前回の事例検討の振り返りを行い、午後は各施設からの相談事例を5-7名程度の小グループに別れ、ジョンセンの4分割法を用いながら、検討し発表、講評を受ける形式で継続している。</p> <p>また上級施設として、他施設からの臨床倫理事例に関する相談にも</p>
	活動の特徴	<p>本研究会の活動の大きな特徴として、1つの施設に限局されず、岡山県を中心とした多施設、多職種の参加者が研修会に集い臨床倫理の研修会を継続・実施していることがあげられる。地域における横の連携をつなげる意味も大きい。活動にあたっては営利企業からの援助は受けず、会員や参加者の会費及び賛助会員(病院や福祉施設)からの寄付等で研究会を運営している。また事務局を岡山大学医学部精神神経病態学教室に置くことで、事務的作業について教室の支援を受けている。岡山臨床倫理研究会は、認知症倫理から始まったが現在では慢性期のみならず急性期における臨床倫理の普及について、地域に根差した活動を行っている。</p>
	活動の広がり	<p>研修会開催時の平均参加人数は35.1人であり、地域の臨床倫理を学びたい需要がある事を示している。Web開催時には、九州、近畿、山陰など遠方からの参加者もみられていた。現在まで11回の研修会を行い、延べ参加人数は381人である。第11回の研修会では、一部のみであるが、WEBと対面でのハイブリッド開催も実施した。</p>
	協力や支援の可否	<p>相談事例は、参加者等から参加者全員でグループに分かれての検討及び発表が行われる。研修会での講義や事例検討会に関しては、稲葉一人先生に講師として指導頂いている。</p>
	チーム名	岡山臨床倫理研究会
連絡担当者名E-mail	寺田整司(世話人、事務局) 長山幸子(事務担当) ethics@okayama-u.ac.jp	
備考欄		

記載項目				
施設概要	施設認定（病院機能評価）	岡山臨床倫理研究会		
	会員数		159	人
	賛助会員数		16	施設
	非会員数	（開始年度～2024年1月現在）		43人
世話人 （26人） について記載	医師数	常勤の専従		人
		常勤の専任		人
		常勤の兼任		人
		非常勤		人
		臨床倫理認定士修了者	6	人
		臨床倫理認定士上級修了者	4	人
		看護師数	常勤の専従	
	常勤の専任			人
	常勤の兼任			人
	非常勤			人
	臨床倫理認定士修了者		9	人
	臨床倫理認定士上級修了者		4	人
	薬剤師数		常勤の専従	
		常勤の専任		人
		常勤の兼任		人
		非常勤		人
		臨床倫理認定士修了者	0	人
		臨床倫理認定士上級修了者	0	人
		MSW数	常勤の専従	
	常勤の専任			人
	常勤の兼任			人
	非常勤			人
	臨床倫理認定士修了者		1	人
	臨床倫理認定士上級修了者		0	人
	事務数		常勤の専従	
		常勤の専任		人
常勤の兼任			人	
非常勤			人	
臨床倫理認定士修了者		1	人	
臨床倫理認定士上級修了者		0	人	
介護福祉士		常勤の専従		人
	常勤の専任		人	
	常勤の兼任		人	
	非常勤		人	
	臨床倫理認定士修了者	1	人	
	臨床倫理認定士上級修了者	1	人	
	（その他）： （Ex：リハビリ、栄養士、 心理師等）	常勤の専従		人
常勤の専任			人	
常勤の兼任			人	
非常勤			人	
臨床倫理認定士修了者			人	

		臨床倫理認定士上級修了者		人	
	外部コンサルタント	講師として稲葉一人先生に毎回指導を受けている			
		臨床倫理認定士修了者		人	
		臨床倫理認定士上級修了者		人	
チーム実績	コンサルテーション窓口	窓口部門			
	コンサルテーション件数	(開始年度～2024年1月現在)	19	件	
	倫理カンファレンス件数	(開始年度～2024年1月現在)	19	件	
	区分(例)	小児		1	件
		成人(高齢者含む)		18	件
		がん(AIDS/HIV含む)		3	件
		非がん		16	件
		※上記以外にあれば挿入してください(追行可)		0	件
	依頼内容(例)	積極的治療・侵襲的検査の拒否		7	件
		生命維持の差し控え/中止		4	件
		症状コントロール(せん妄/鎮静)			件
		堪え難い苦痛緩和のための鎮静			件
		医療資源の分配			件
		療養場所の選択			件
認知症で、本人意向と安全確保の対立			7	件	
医療者への心理的支援			1	件	
※上記以外にあれば挿入してください(追行可)				件	
教育活動(例)	指導医・専門医講習会	(～2024年1月現在)		回	
	新規採用職員研修会	(～2024年1月現在)		回	
	幹部・管理者研修会	(～2024年1月現在)		回	
	認知症の人のガイドライン	(～2024年1月現在)		回	
	地域に開かれた研修会	※上記以外にあれば挿入してください(追行可)	11	回	
社会活動	地域との連携	地域合同カンファレンス/講師派遣等	11	回	
備考	外部見学受け入れ		可・否		